

## 令和5年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【1年目】

P T A名	静岡県立浜名特別支援学校 P T A					
学 校	対 象	<input type="checkbox"/> 視覚障害	<input type="checkbox"/> 聴覚障害	<input checked="" type="checkbox"/> 知的障害	<input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由	<input type="checkbox"/> 病弱
	設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部	<input checked="" type="checkbox"/> 小学部	<input checked="" type="checkbox"/> 中学部	<input checked="" type="checkbox"/> 高等部	
	全校児童・生徒数	122人				

### 1. 使用状況

寄贈物品名	レーザーカッター
使用学年及び人数	中学部19人 高等部54人
使用頻度	週2回以上
使用状況	<p>主に、中学部木工班と高等部木工班の作業学習で使用している。生徒が使用できるよう、学部ごとの作業室にレーザーカッターとパソコンを設置し、教師と一緒に生徒がパソコンを操作して、簡単な文字やデザインを入力し、レーザーカッターへ出力して、作業製品に加工している。</p> <p>中学部作業学習では、木工班の出席札を刻印し、入退室時には裏返して使用している。また、高等部作業学習では、受注販売の注文時に、製作したコースターへ入れてほしい文字の希望を取り、受注生産した。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>製品の完成度が高まり、生産活動への意欲が増し、作業学習への取り組む態度がより主体的となった。また、パソコンの基本操作やデザイン画を描く技術や、レーザーカッターを使用し手順や安全に使用する力を身につけることができた。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>作業製品の新作への活用や、校内掲示等の案内板に使用できたらと考えている。</p>
その他希望や所感など	

## 2. 活用の様子



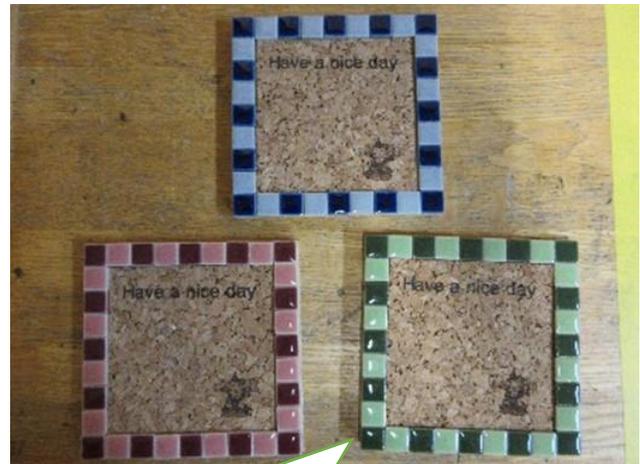
中学部木工班の  
ネームプレートの裏面



木工室入り口に設置し、  
入退室の時に裏返し  
出席確認をしている



高等部受注販売会  
「ミニ手筒花火の置物」



中学部木工班作業製品  
学校のスクールキャラクター  
「はまなっきー」のイラスト入りコースター

「ミニ手筒花火の置物」  
には、レーザーカッター  
で 文字を入れた竹の  
札をさげる



高等部木工班  
生徒がパソコン入力をし、  
レーザーカッターを操作

